

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：平成31年3月30日

事業所名 こども相談室てんとうむし

保護者等数（児童数）54 回収39 割合 73%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	未回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動スペースが十分に確保されているか	34	5				空間を工夫し療育を行っている。広いスペースが必要な場合は、地区の学共や、町の体育室を利用するなどの工夫をしている。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	35	4				
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置など、バリアフリー化の配慮が適切にされているか	23	13	2	1		今年度夏に移転し、バリアフリーになりましたが、手すりについては、付いていない部分もあるため、今後検討していきます。
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	37	1		1		
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	34	5				
	⑥	放課後児童クラブや児童館等との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか	10	17	11		・まだ機会がないだけかもしれませんが…	地域の学校に通っている利用児がほとんどのため、今は考えていません。
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について、丁寧な説明がされたか	37	2				
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	37	2			・「がんばれがんばれ」と励まして下さっているのはわかるけれど、正直つらい時があります。がんばっているのに認められていなかったり、他の子や保護者の対応の差につらく感じたことがありました。その理由を後で聞かされ、大変心にぽっかり穴が開きました。先に知らせてくれてたらどれだけありがたかったか…。 ただどいつもお世話になっているので正直に話せず、こんな形で気持ちを出してすみません。	保護者の方の気持ちを、理解することが出来ず、つらい思いをさせてしまい、申し訳ありませんでした。子どもや保護者の方への対応は、その時の状況で変わるため、差があるように感じることはあると思います。今後は出来るだけ言葉にできることは言葉にして伝えていきたいと思っています。より良い療育と子どもの成長のために、家庭との連携は重要だと思っていますので、今後は一層保護者の方とのコミュニケーションを多く取っていききたいと思います。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	37	1				

	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2 1	1 6	1	1	・交流会はあったが、連携は私個人はしていません。 ・参加した事がない。	今年度は、夏休みの平日SKの時間帯に保護者交流会週間を行いました。週末グループでは保護者セミナーを開催していますが、全体としての保護者会のようなものはありません。どのような形で保護者交流を支援するか今後も検討していきたい。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	2 8	9		2	・苦情がない	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	3 6	3				
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	2 7	1 1	1			通信を発行し、行事予定や、活動内容を伝えているが、自己評価の公表については行っていない。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	3 4	5				
非常時の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	3 0	9				閲覧用マニュアルを配置しているが、周知されていない部分があるため、周知していく必要がある。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3 8		1			
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	2 0	1 4	3	2	・自信もついてきて、やれば出来ると親子共に分かってくるうれしいです。 ・通所を楽しみにしてはいないがとても満足して帰ってきて機嫌がいい。 ・前日になると気が重たいみたいです。 多分、きっと…「しっかりしなくて」「しっかりやらない」という意識があるのは分かるし、それなりにやっているとは思いますが、それが負担にもなっている様な…。 学校でも頑張ってるやっついて…。と疲れてはいます。 私的には、こんな事で？と思いますが。 自分の為と思って、自信がつくと違う考え方にもなると思うのですが…	保護者の方が、お子さんが気を重くしているのを見ると心配になる気持ちは分かります。保護者の方にとってはこんな事？と思うようなことだからこそ心配なのだと思います。そのような保護者の方の気持ちが日々の利用時のコミュニケーションでスタッフと共有出来たらと思います。共感できるだけでも、保護者の方の気持ちは随分楽になると思います。 自信をつけるまでの成長はそれほど簡単なものではなく、良いときや悪い時を繰り返しながら少しずつついていくものだと思います。こつこつ頑張っていたら必ずその時が来ます。つらいときには、保護者の方も一息つきながら、目標に向かって一緒に頑張っていけたらと思います。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	3 2	4		2	・送迎があれば…と思います。 ・学習の指導、とても感謝しております。	送迎については、今は考えていません。 学習については、今後も力を入れて取り組んでいきます。